



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年1月31日

上場会社名 サトレストランシステムズ株式会社

上場取引所 東

コード番号 8163 URL <http://www.sato-restaurant-systems.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役兼執行役員社長 (氏名) 重里 欣孝

問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼執行役員 (氏名) 永井 正信

TEL 06-7222-3101

四半期報告書提出予定日 平成26年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	22,686	17.5	752	53.5	735	74.9	479	135.9
25年3月期第3四半期	19,313	1.0	490	△34.4	420	△32.8	203	—

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 536百万円 (131.1%) 25年3月期第3四半期 232百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	16.98	—
25年3月期第3四半期	8.09	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭
26年3月期第3四半期	24,579	—	9,601	—	38.5	335.50
25年3月期	19,390	—	9,121	—	46.3	318.37

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 9,463百万円 25年3月期 8,980百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	2.00	2.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	2.00	2.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	32,000	24.1	750	14.3	650	15.7	400	24.7	14.18

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
新規 1社 (社名) 株式会社フーズネット 、 除外 1社 (社名)

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期3Q	28,209,080 株	25年3月期	28,209,080 株
26年3月期3Q	122 株	25年3月期	90 株
26年3月期3Q	28,208,987 株	25年3月期3Q	25,122,690 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づくレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による経済政策及び日銀の金融対策等により、円安、株価上昇が進み、高額消費が広がりを見せるなど、景況感や個人消費に改善の兆しが見られました。しかしながら、個人所得水準の伸び率は依然低く、全体としては先行き不透明な状況が続いております。

当社グループが属する外食業界におきましては、個人消費マインドに改善が見られる一方で、原材料価格の上昇や電気料金の引き上げ、平成26年4月より実施される消費税増税等、経営を取り巻く環境としては依然として厳しい状況が続いております。

このような状況の中、当社グループは「最も顧客に信頼されるレストランの実現」に向けて、諸施策を積極的に推進するとともに、コストの見直しを継続し、収益力の強化に努めてまいりました。

また、当社は平成25年7月1日付けで、回転寿司チェーン「にぎり長次郎」及び宅配寿司チェーン「都人」等の経営を行っている株式会社フーズネットの全株式を取得したことにより、当第3四半期連結累計期間におきましては当該子会社の平成25年9月1日から平成25年11月30日の3ヶ月の業績を連結しております。

店舗展開につきましては、和食ファストカジュアル業態である「天井・天ぶら本舗 さん天」の直営4店舗をオープンし、「かつや」業態では直営2店舗、和食さと業態では直営1店舗をオープンしました。また「にぎり長次郎」業態では1店舗の閉店を行なった結果、当第3四半期連結会計期間末の合計店舗数は274店舗（対前年同期比58店舗増加）となりました。その内訳は、「和食さと」業態197店舗、「すし半」業態13店舗、「さん天」業態5店舗、「かつや」業態8店舗、「にぎり長次郎」業態49店舗（「CHOJIRO」業態含む）、「都人」業態1店舗、「にぎり忠次郎」業態1店舗であります。

営業施策につきましては、「和食さと」業態にてお客様をお待たせしないことを最大のサービスと捉え、タブレット端末を利用したオーダーエントリーシステムの試験運用を継続し、平成26年1月から「和食さと」全197店舗へ順次導入していくことを正式決定いたしました。また、ご好評を頂いているしゃぶしゃぶ食べ放題「さとしゃぶ」の更なる認知度向上を目指し、TV番組とのタイアップ企画や、「さとしゃぶ」プレミアムコースうまいもの味めぐり商品（沖縄編・高知編）の継続、「より楽しく、よりおいしく」をテーマにしたプレミアム商品の強化等、より魅力ある商品を提供すべくブラッシュアップを継続して進めております。「すし半」業態におきましては、「和食鍋処 すし半」にブランドの統一を行い、ブランドとしての訴求力を高めるとともに、「秋鮭」・「ずわいがに」・「ふぐ」等の旬の素材を使用した、すし半ならではの本物感・上質感を追求した季節感あふれるフェアを実施し、好評を頂きました。「にぎり長次郎」業態におきましては、お客様に「旨い!」と言っていただける事を最大の喜びとし、「鯖」・「戻り鰹」・「水だこ」等の新鮮なネタを使用した旬メニューを実施しました。また、寝屋川本店、東大阪菱屋店、千林店にて大規模な改装を行い、各店とも好調な売上で推移しております。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、増収増益を達成し売上高226億86百万円（前年同期比17.5%増、増加額33億72百万円）、営業利益7億52百万円（前年同期比53.5%増、増加額2億62百万円）、経常利益7億35百万円（前年同期比74.9%増、増加額3億15百万円）、四半期純利益4億79百万円（前年同期比135.9%増、増加額2億75百万円）となりました。

当社グループは、外食事業の単一セグメントであるため、セグメントの業績に関する記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(総資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、245億79百万円（前連結会計年度末比51億88百万円の増加）となりました。

流動資産は、82億57百万円（前連結会計年度末比15億42百万円の増加）となりました。これは主に、連結子会社の取得等に伴う現金及び預金の増加10億78百万円、売掛金の増加2億20百万円などによるものであります。

固定資産は、163億15百万円（前連結会計年度末比36億48百万円の増加）となりました。これは主に、連結子会社の取得等に伴う建物（純額）の増加8億円、有形固定資産のその他（純額）の増加4億51百万円、のれんの増加13億26百万円、差入保証金の増加3億77百万円などであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は、71億93百万円（前連結会計年度末比19億99百万円の増加）となりました。これは主に、連結子会社の取得等に伴う買掛金の増加5億68百万円、1年内返済予定の長期借入金の増加6億77百万円、未払金の増加3億72百万円などであります。

固定負債は、77億83百万円（前連結会計年度末比27億9百万円の増加）となりました。これは主に、長期借入金の増加24億50百万円などであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、96億1百万円（前連結会計年度末比4億79百万円の増加）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成25年11月11日付「平成26年3月期第2四半期累計期間の業績予想と実績値との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」に公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当社は、第2四半期連結会計期間において、回転寿司チェーン「にぎり長次郎」及び宅配寿司チェーン「都人」等の経営を行っている株式会社フーズネットの全株式を取得し、連結の範囲に含めております。

なお、株式会社フーズネットは、当社の特定子会社に該当いたします。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,474,408	6,553,121
売掛金	246,993	467,333
商品	34,775	38,318
原材料及び貯蔵品	524,899	633,046
繰延税金資産	201,527	169,345
その他	231,856	396,483
貸倒引当金	—	△615
流動資産合計	6,714,460	8,257,033
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,739,683	2,540,466
土地	4,760,975	4,760,975
その他(純額)	1,176,121	1,628,106
有形固定資産合計	7,676,780	8,929,548
無形固定資産		
のれん	—	1,326,161
その他	416,863	754,619
無形固定資産合計	416,863	2,080,781
投資その他の資産		
投資有価証券	637,998	751,988
長期貸付金	486,557	610,055
差入保証金	2,774,186	3,151,728
繰延税金資産	390,732	446,478
その他	284,055	361,701
貸倒引当金	—	△16,785
投資その他の資産合計	4,573,530	5,305,167
固定資産合計	12,667,175	16,315,497
繰延資産	8,467	6,505
資産合計	19,390,103	24,579,036

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	754,016	1,322,605
短期借入金	—	142,500
1年内償還予定の社債	100,000	100,000
1年内返済予定の長期借入金	2,159,329	2,836,996
未払金	1,159,374	1,531,499
未払法人税等	199,607	173,262
賞与引当金	311,644	187,850
店舗閉鎖損失引当金	50,000	—
その他	460,049	899,136
流動負債合計	5,194,021	7,193,850
固定負債		
社債	250,000	150,000
長期借入金	3,413,214	5,864,051
繰延税金負債	—	103,961
再評価に係る繰延税金負債	319,828	319,828
役員退職慰労引当金	31,403	31,403
資産除去債務	264,784	447,758
その他	795,607	866,946
固定負債合計	5,074,837	7,783,949
負債合計	10,268,859	14,977,800
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,361,756	6,361,756
資本剰余金	2,810,575	2,810,575
利益剰余金	321,794	744,499
自己株式	△63	△85
株主資本合計	9,494,062	9,916,745
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	131,798	192,220
土地再評価差額金	△644,981	△644,981
その他の包括利益累計額合計	△513,182	△452,760
少数株主持分	140,364	137,251
純資産合計	9,121,244	9,601,236
負債純資産合計	19,390,103	24,579,036

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	19,313,720	22,686,190
売上原価	6,076,397	7,348,682
売上総利益	13,237,323	15,337,507
販売費及び一般管理費	12,746,874	14,584,673
営業利益	490,449	752,833
営業外収益		
受取利息	8,267	8,482
受取配当金	10,914	12,419
受取家賃	60,497	69,342
為替差益	17,770	50,143
雑収入	30,569	54,212
営業外収益合計	128,020	194,599
営業外費用		
支払利息	113,042	112,317
不動産賃貸費用	46,899	52,983
雑損失	37,632	46,132
営業外費用合計	197,574	211,433
経常利益	420,894	735,999
特別利益		
固定資産売却益	—	3,000
特別利益合計	—	3,000
特別損失		
固定資産除却損	12,961	24,661
出資金評価損	17,859	—
賃貸借契約解約損	2,066	1,365
投資有価証券評価損	6,564	6,203
減損損失	1,588	—
その他の投資評価損	—	2,250
事業構造改善費用	4,582	—
特別損失合計	45,622	34,479
税金等調整前四半期純利益	375,272	704,519
法人税、住民税及び事業税	98,898	146,426
法人税等調整額	70,704	82,084
法人税等合計	169,602	228,510
少数株主損益調整前四半期純利益	205,669	476,008
少数株主利益又は少数株主損失(△)	2,543	△3,113
四半期純利益	203,125	479,122

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	205,669	476,008
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	26,437	60,422
その他の包括利益合計	26,437	60,422
四半期包括利益	232,107	536,431
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	229,563	539,544
少数株主に係る四半期包括利益	2,543	△3,113

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、外食事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。